



新理事長めぐり

6月19日の総代会において、理事長に就任いたしました、伊藤 藤恵仁です。よろしくお願ひ申し上げます。

2020年に高齢協が未曾有の財政困難に直面し、幸い、2022年までの2か年で財政運営を通じて高齢協は最悪の危機を脱し、今年度は、小規模多機能事業所ごぶしの増改修事業の着手も見込めるころまで来ました。

もとより、これまで行われたのは、事業運営に対する組合員や住民の皆様の高齢協に対する熱いご理解と支援、そして何よりも職員の皆様の協力と献身的な奮闘があったからです。前理事長同様、組合員、職員の皆様には倍旧のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

わが、今年度はいまだコロナの影響が十分に払しょくされたとはいえない状況を抱える一方ロシアの不当・不法なウクライナ侵攻に端を発する世界的経済

危機に加え、日本では物価の高騰など新自由主義の猛威がやまず、これを打開すべき立場の岸田政権も何一つ問題解決の力を発揮しようとしていません。それどころか、高齢者にとっては命綱の公的年金の引き下げを強行したのに続き、10月には高齢者医療費負担の倍化に踏み切るつもりです。他方では、ウクライナ情勢を口実とした防衛予算の倍化と憲法改悪にまで踏み出そうとしています。

今こそ、高齢協が平和と暮らしを守るために力を合わせて立ち上がる時です。昨年は組合員アンケートと地区代表者会議で多くの方々から英知を寄せいただいたとき、高齢協の運動と組織の前進を展望できる確信をつかむことができました。とくに学び、共に支え合う高齢協の特質を生かして、困難を押しして新たな前進へ踏み出しましょう。

そのためには、「みんなが生き生きと支え合う」「仕事づくり、生きがいづくり」に共に力をあわせ、「寝たきり」にならない

させない福祉制度の充実」を求めて、みんなで運動に取り組みましょう。高齢者の暮らしと権利の充実へ、高齢協運動の発展を目指しましょう。



第24回総代会の報告

総代及び各事業所からの

発行の報告

長尾 智美

小宮 眞理子 理事

利用者が減った状況からのスタートで職員の働く場としての不安があったりしましたが、みなさんの協力でなんとか収益を得ることができました。

一人暮らしや二人暮らしの介護保険外ボランティアについて考えることが多く、これからの課題でもありま

泉中老人福祉センター

渡邊甘し子副館長

コロナ禍で感染対策について検討を重ねながら運営し、コロナ禍3年目で1万1千人の利用者数となりました。換気の際は音楽を流していましたが、最初は換気するのが面倒で嫌がったものの、今は音楽が欲しいというわねるようになってまいりました。

館内利用人数の見直しや入館時の検温の徹底、入浴時の血圧測定など安心して利用できる環境を整えた結果利用者も増えてきました。

ボランティア活動も3年目になり人数も48名になり、活動も活発化になってきました。

ひなたぼっこ工房

千葉静総代

東日本大震災被災者に寄り添うというコンセプトでサロン活動を行ってきましたが、心の面でもまだ不足しています。

コロナ禍で活動時間を短縮しながらも交流を楽しんでいます。

赤字解消の為にリマを開催しての会場費や被災地復興の為に地元で採

れた「わかめ」「じざら」の販売なども増収に向けて検討しています。組合員の方々のみな創意工夫をしてながら活性化を検討しています。

若林センター

福島清子総代

水戸部先生のクリニックを拠点に活動し、クリニックの空いている部屋を地域の人に開放しているような活動をしています。コロナで暫く休んでいましたが7月からそろそろ始めたいと思っています。

助け合いの会については10名のメンバーで月一回集まりの支援しています。高齢者が高齢者を支えるような現状になっていて、要望の多い草取りには苦戦しています。

介護保険でまかなえない部分の支援は大変ですがボランティアの形では件ほどの要望に応えています。最近は一入暮らしの高齢者が熱中症から自宅で倒れているのを訪問で見つけたり、トイレで倒れていたのを発見したりしています。また、屋敷内のゴミ片付けが出来ない高齢者の相談のことも支援をしています。

総代よの発言

森田昌理総代

シニアワーカースクール仙台代表をこなしています。10月1日に施行される「労働者協同組合法」により、仕事起しが4人以上で出来るようになってきました。

生活支援のボランティアの要望が多くなって来ていますので、せり屋城高齢協でも取り組んで欲しいと思います。

来年の4月で400年になる七北田宿場町のパンフレットを持ってきましたので、ご来場のみならずにプレゼントいたします。

泉西部地域福祉事業所（議案書報告）
コロナ禍で思い切ったイベントが出来なかったことが残念でしたが、月1回の行事に取り組みました。但し1〜3月休み「有料老人ホームの見学」「七北田川友愛緑地公園の彼岸花鑑賞」「専門医を呼んで骨密度測定とお話」などに取り組みました。

いきいき安心サポート隊は、朝のゴミ捨て（月30〜40回）を中心に家事支援の買い物支援、通院介助など、認知症の方では着替えから始ま

り、楽しい会話で通院介助をしたのについても。

すみね会は、年5回開催し、ちょっとした料理やお菓子で喉を潤し近況報告です。手芸では、うちわに「閑張り、いんげんのはちみ入れ、押し花でござい、いおい袋など手を動かして、会話はすみ楽しめました。

名取地域センター（議案書報告）
今年度も11月下旬の2日間「野菜祭り」で賑わいました。「新鮮おいしい安い野菜」は毎年、この企画を楽しみにしている組合員さんがたくさんおられます。しかし、主催者は高齢者が多く、毎年準備が大変になってきています。活動をお手伝いしてくれる方を常に募集していますがなかなか増えないのが現状です。

生活支援として「草刈」の有償ボランティアを展開しています。丁寧な作業ということでも好評ですが、申込者が仙台市内であったりすると移動する時間や距離が大変で、同時に草刈の機械の運搬もあり、なかなか要望に応えられない状況にあります。これから高齢者が多く、継承者問題に悩んでいます。

12月「長寿のお祝い会を開催しました。おはぎや赤飯に手作りのおかずを加えて、「コロナ禍なのでお弁当形式にして、黙食していただきました。」

他に、文書発言が3通あり、副理事長より回答報告がありました。

アピール提案

渡邊せつ子総代より第24回通常総代会決議(案)アピール文の提案があり、満場の拍手で採択されました。採択されました決議文(アピール)は別紙にてご覧ください。

最後に、新理事の紹介と退任理事、退任監事、永年勤続退職者の紹介と表彰式を行いました。

永年勤続退職者のご紹介

- 若松幸子様 (勤続年数17年)
老人福祉センター初代館長、法人専務、田沼農産たかもり勤務、こびし職員勤務。
 - 佐藤紀子様 (勤続年数17年)
ヘルパー事業、仙台市泉中央老人福祉センター職員勤務。
- 長きにわたりご尽力いただき、誠にありがとうございます。

新体制紹介

理事長(代表理事)	伊藤 恵仁	
副理事長(代表理事)	丹野 幸子	
理事	大木 正俊 坂林 哲雄 鈴木 孝志 長尾 智美 半澤 晃 藤田 均 水戸部 秀利 監事 横尾 盛雄 顧問 永野 三男	加藤 公子 佐藤 郁子 千葉 静 永野 まの子 平上 博資 外尾 裕子 三船 洋人 (五十音順) 白鳥 誠 遠藤クニマ

採決結果

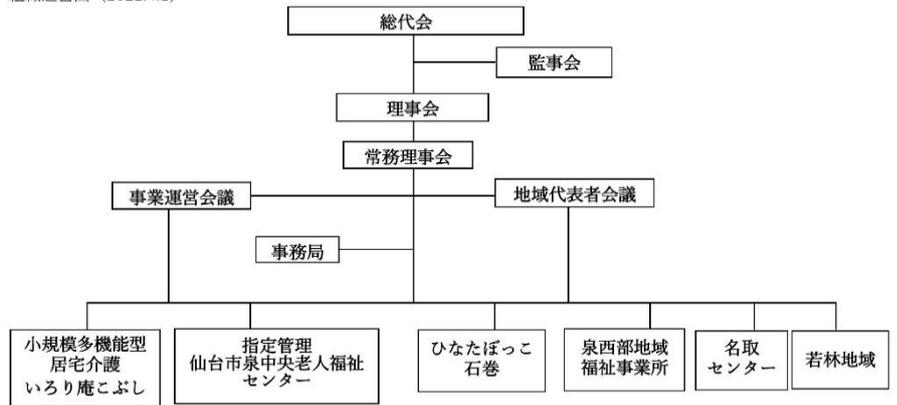
各議案採決の結果は次の通りです。

- 第1号議案 (結果) 満場一致で採択
- 第2号議案 (結果) 満場一致で採択
- 第3号議案 (結果) 満場一致で採択
- 第4号議案 (結果) 賛成多数で採択
- 第5号議案 (結果) 満場一致で採択



「平和」の願いを込めて作った
世界国旗のこいのぼり
(作：いろり庵こぶしの皆さん)

組織運営図 (2022.4.1)



組合員拡大に関するお願い

私たちは「寝たきりにならない、しない」「元氣な高齢者がもっと元氣に」「一人ぼっちの高齢者をなくそう」を基本理念に掲げ、高齢期の「仕事」「福祉」「生きがい」活動を中心として、世代を超えた協同と連帯で地域の中で互いに支えあつ仕組み(コミュニティケア)を作ることを目指します。

小規模多機能型居宅介護事業所いろり庵こぶしでは地域に根差し、利用者さんひとりひとりの暮らしを支える事業活動、指定管理者の泉中央老人福祉センターは、元氣な高齢者の力を生きがいに向けていく健康福祉事業とボランティア活動、泉西部福祉事業所・若林センターはサロン活動や介護事業保険外の生活支援活動を中心に、名取センターは生活支援を中心しながら高齢者の暮らしを支える活動、ひなたぼっこ石巻はサロン活動、サークル・教室事業の活動をしています。みなさまのお知り合いで宮城高齢協の活動にご賛同いただける方をぜひご紹介ください。

各行事のお知らせ

ひなたぼっこ右巻のフリーマーケット
毎月第二日曜日にフリーマーケット
を開催しています。

フリーマーケットは雨天中止とな
りますが、室内での地場産品や手作
り品などの販売イベントは開催い
たします。

フリーマーケット開催予定日

08月21日 09月11日

10月09日 11月13日

*12月以降は寒さのため中止です。

お問い合わせ

0222(03)9701

泉中央老人福祉センター

予告「みて・きいて・まじり」

10月6日(木)から

10月8日(土)

音楽演奏や作品展示、バザーなど
も予定しております。

詳細については「泉いきいきセン
ター使用の印刷」か、直接の問合せ
ください。

お問い合わせ

0222(03)3)122015



大根まつり

登米市登米町にあります「里山林農
元気村」との共催で「大根まつり」
を開催します。詳細は次回のみな
たぼっこでお知らせ募集いたします。

開催日時(予定)

令和4年11月5日(土)

10時30分～13時00分

開催場所 登米市登米町

「里山林農元気村」

*昼食付き大根掘り体験

野菜販売コーナーあり

地場産品購入

旧尋常小学校見学

高齢ボランティア仲間へ

宮城高齢協の地域センターや各事
業所では、さまざまなボランティア
と一緒に活動していただける組合員
を募集しています。

「車での買い物手伝い」「病
院までの送迎」「小物作り」など
さまざまです。各地域センターや事
業所にお問い合わせください。

ご参加ください

「生活部」「環境部」「芸能部」を
中心にボランティア活動をしていま
す。小さな活動が大きな輪に広がっ
ていきます。

お問い合わせ

0222(03)3)122015



組合員のみなまへ

次回の「ひなたぼっこ」では「組
合員のみなまへ」のお知らせをこの
アンケート(仮)を配布させていただきます。
組合員のみなまへの状況
をお知らせください。

今年度も「地域懇談会」を10月に
開催予定です。「都ロコロわせ」に
参加をお願いいたします。

出資金に関するお願い

みなさまからのお預かりしております
出資金は、高齢協の事業運営と組
合員活動などの為に活用されてお
ります。退会による返金や途中減資に
つきましては、事業運営上、総代会
終了後の処理となります。組合員の
みなさまにはご不便をおかけいた
しますが、「理解」とご協力をお願い
いたします。

ひなたぼっこの出資金を有効活用
させていただきます。増資のご協力
をお願いいたします。

みなさまの「理解」とご協力が高齢
協の事業と運動を支えます。

